

## 雪に強い町づくり

町，あるいは国や県にまかせ  
っきりだった除雪を，住民も参  
加して雪に強い町づくりを進め  
ようという動きがでてきました。  
この計画は，町と国が協力して  
進められています。

昭和63年から，野沢地区がこ  
の「雪に強い町づくり計画」に  
とりこんでいます。

野沢地区は，流雪溝の整備，  
小型除雪機械の整備，無線しせ  
つの整備を進めています。

流雪溝とは，除雪した雪を道  
路わきの溝に落とし，水で流す  
しくみのことです。これには，  
冬の間使われない農業用水が利  
用されます。

小型除雪機械（小型ロータリ  
ー）は，大型除雪機械が入りこ  
めない道路を除雪しようというもので，町から住民にかしだされます。

無線しせつは，雪についてのいろいろな情報を集めて，除雪をす  
ばやく行おうというものです。

この「雪に強い町づくり」計画は，「すべてにやさしい健康のまち  
にしあいづ」という願いを，住民の手で西会津全域へ広げようとする  
ものです。



▲流雪溝（野沢）



▲小型除雪機（野沢）